

一般財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

平成31年度 事業計画(案)

平成31年4月1日～平成32年3月31日

(事業の基本方針)

国内の景気は、グローバルな影響、とりわけ米中貿易摩擦の影響を受けて減速することが懸念されています。本年3月7日、内閣府は1月の景気動向指数の速報値から、国内の景気が既に後退期に入った可能性が高いと見解を示しています。政府との見解は異なりますが、複眼的視野で注視していく必要性を感じています。

また、平成30年は全国的に自然災害が多発し、工場の休業、物流の停滞等経済活動の鈍化がみられました。当地域においても豪雨、猛暑、台風等に見舞われましたが、人的被害はなく、経済的には最小限の被害に留まったところです。

このような中、飛騨地域を訪れていただいた観光客数は1千万人を超え、宿泊者数350万人、うち外国人宿泊者数67万人(いずれも平成29年実績)に達するまでになっています。ものづくりに求められるのは本物であり、常に新たな魅力のイノベーションが必要となっています。

当センターでは、従来からの伝統的工芸品の振興に加え、「飛騨のお米」の発刊を契機に農業や食のブランド化に寄与してまいります。そのため、新たに食の分野の役員を迎え、関係機関と連携して地場産業の振興を積極的に展開してまいります。

1 施設管理運営事業

地域地場産業界の活性化に寄与するため、また当センターの運営基盤の確立を目指して、施設の内容・機能の充実をさらに進めるとともに、広く地域社会全体に広報宣伝し、施設利用の促進を図り、自主財源の安定確保に努める。

施設面においては、建設より34年が経過し、外壁タイル、エレベーター、空調設備、電気設備等の老朽化に対処するため、施設の本来あるべき姿を含め、修繕計画を策定し協議する。

2 地場産業振興事業

(1) 地場産品展示・普及事業

(ア) 飛騨・暮らしの工芸品展示会事業

飛騨地域には、伝統的工芸品(飛騨春慶・一位一刀彫)の他にも、陶磁器・木工・紙製品・ガラス・布・染・金工・竹細工など数多くの優れた工芸品が作られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいえない。そこで、これら工芸品の認知度を高め、当地を代表する工芸品として育成・発展させるためにも、積極的かつ継続的なPRが必要であることから、これら工芸品の良さを広くPRするための展示会を開催する。

- ・実施期間 平成32年2月27日（木）～3月3日（火） 6日間
- ・実施会場 兵庫県神戸市中央区三宮1-10-1
さんちかホール（約250㎡）
- ・設置コーナー ①工芸品展示コーナー
飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器、布細工・染物・桐細工・和紙・竹細工・木工家具・ガラス 他
②観光・工芸品パンフレットコーナー

（イ） 飛騨の物産PR事業

歴史の中で培われた伝統・文化・自然などの観光資源を始め、工芸品や物産を紹介することで、観光客の誘致、各種物産・工芸品の認知度向上を図るため、山口防府地場産センターが開催する物産展に参加しPRをする。

- ・実施期間 平成31年11月 9日（土）・10日（日） 2日間
- ・実施場所 山口県防府市 山口防府地域工芸地場産業振興センター
- ・設置コーナー ①物産展示コーナー
②観光・工芸品パンフレットコーナー

（ウ） 飛騨の伝統的工芸品展

飛騨地域の伝統工芸品である飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器を広く紹介し、伝統工芸品の魅力のPRと販路拡大を目的に、国の伝統的工芸品月間に合わせて開催する。

- ・実施期間 平成31年11月1日（金）～7日（木） 7日間
- ・実施場所 飛騨高山まちの博物館・飛騨高山まちの体験交流館
- ・主催 飛騨の伝統的工芸品産業振興協議会・地場産センター

（エ） 飛騨の工芸品PR事業

発表する機会に恵まれていない工芸作家の作品を広く紹介し、販路拡大と研鑽の場となるよう、ライフスタイル展を開催する。

- ・実施期間 平成31年9月4日（水）～8日（日） 5日間
- ・実施場所 飛騨・世界生活文化センター
- ・飛騨の家具フェスティバルに小間出展する

（オ） 飛騨の木工房販路開拓事業

小規模事業者や個人の工房で組織する飛騨の木工房の会が、首都圏の大規模展示会に出展する、積極的な販路拡大の取組を支援する。

- ・実施期間 平成31年11月20日（水）～22日（金） 3日間
- ・実施場所 東京都江東区有明 東京ビッグサイト
I F F T / インテリア ライフスタイル リビング
- ・出展小間数 4小間（1小間 3m×3m）

（2） 地域人材確保・養成事業

（ア） 飛騨地域ものづくり技能向上研修

第一線で活躍されている職人を招き、飛騨地域の伝統的なものづくりの技術を若い技術者に伝えることで、ものづくり意欲の向上と研鑽の場とするた

め、研修会を開催する。

- ・実施期間 平成31年7月～平成32年2月
- ・講習業種 木工加工(木工ろくろ、曲げ物他)、漆塗、鍛冶他
- ・実施場所 各職人の工房・地場産センター
- ・募集人員 各講座 10名程度

(3) 地場産業活性化対策事業

(ア) 飛驒の味まつり

飛驒地域において生産される「食」を展示・即売し、飛驒の味の魅力を広く紹介し、需要の開拓・販路の拡大を図ることを目的に、春・秋2回開催をする。

- ① <春> 平成31年 5月25日(土)・26日(日) 2日間
・実施場所 高山市本町1・2丁目商店街
- ② <秋> 平成31年 9月28日(土)・29日(日) 2日間
・実施場所 高山市本町1・2丁目商店街

(イ) 親子伝統的工芸品体験教室

飛驒地域の小学生の親子を対象に、夏休みの期間を利用して、伝統工芸の制作体験教室を開催し、伝統工芸品への理解と関心を深めるとともに、飛驒地域のものづくりへの関心を醸成することを目的に実施をする。

- ・実施期間 平成31年7月下旬
- ・実施場所 地場産センター
- ・実施業種 一位一刀彫
- ・募集人員 親子15組 30名程度

(ウ) 情報収集提供事業

- ①地場産センターの事業内容や地場産業に関する情報を、ホームページ等を通して積極的に情報提供を行う。
- ②センターの有する図書・ビデオなどの有効活用を図る。

(4) 地場産業販路開拓事業

(ア) 飛驒高山つくり手の会 2019 展示会

飛驒地域に育っているクラフトマンの作品を広く紹介することで、クラフト制作者の創作意欲を刺激し、デザインや技能の向上が期待されると共に、飛驒のクラフトの認知度の向上、販路の拡大につなげることを目的に実施をする。

- ・実施時期 平成31年9月4日(水)～8日(日) 5日間
- ・実施場所 飛驒・世界生活文化センター
- ・飛驒の家具フェスティバルに小間出展する

(イ) クラフトマン研修会

飛驒地域で活動するクラフトマンは、それぞれが技術を磨き、制作活動に取り組んでいるが、さらにその資質を高め、視野を広げることで作品の質の向上が期待されることから、デザインをはじめとした専門家を招いて

研修会を開催する。

- ・実施時期 飛騨高山つくり手の会 2019 展示会の期間中
- ・実施場所 飛騨・世界生活文化センター

3 その他の振興事業

(1) 「2019 飛騨の家具フェスティバル」

後援団体として事業の推進に協力する。

- ・主 催 (協)飛騨木工連合会
- ・実施時期 平成31年9月4日(水)～ 8日(日)5日間
- ・実施会場 飛騨・世界生活文化センター

(2) 飛騨のつくり手の会に対する支援

飛騨のつくり手の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

(3) 飛騨の木工房の会に対する支援

飛騨の木工房の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

(4) 「飛騨のお米」報告書の利用活用

当センターが、平成30年度事業で調査し作成した「飛騨のお米」報告書を活用し、飛騨のお米のブランド化を支援する。

(5) 飛騨地域の農産物を捉えた食のブランド化

食のブランド化を支援するため、基礎調査を行う。

(6) 地場産品解説者育成研修

「飛騨・匠&クラフトギャラリー」の有効活用を図るため、展示内容の充実、更新、企画展の開催などを実施するとともに、この取り組みを通じ、展示品の解説・紹介、飛騨地域の観光案内等の人材育成研修を行う。